

産業廃棄物処理計画書	
2024年4月17日	
三重県知事 殿	
提出者	
住所	三重県三重郡川越町亀崎新田80-2
氏名	公益財団法人 三重県下水道公社 北部浄化センター
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号	059-365-3181
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量 その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	三重県北勢沿岸流域下水道(北部処理区)北部浄化センター
事業場の所在地	三重郡川越町亀崎新田80-2
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	F36 電気・ガス・熱供給・水道業/ 水道業
② 事業の規模	処理水量 36,697,105m ³
③ 従業員数	46名(公社:8名、委託会社:38名)
④ 産業廃棄物の 一連の処理の工程	・汚泥:脱水ケーキ 流入下水→生汚泥+余剰汚泥→重力濃縮+機械濃縮 →脱水汚泥(汚泥脱水機)→場外搬出→セメント原料(焼却処分) ・汚泥:しさ 流入下水→自動除塵機→しさホッパー→場外搬出 →焼却(最終処分:埋立) ・廃プラスチック類 処分業者へ委託して破碎・圧縮→ボイラー燃料他

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

・汚泥関係

公社総務課にて業者選定、契約を実施。

北部浄化センター運転管理課においてマニフェストを発行し、産業廃棄物の発生量、ケーキ含水率、運搬、処分等を管理している。また、収集運搬、処分業者と連絡を密にし、汚泥脱水機の運転の効率化、安定化を図っています。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組) 脱水汚泥(脱水ケーキ)の排出量の低減を図る。 ・脱水機の適正な運転、高分子凝集剤の選定等脱水条件を把握し、脱水能力の向上に努めた。 ・脱水ケーキ含水率については、処分先との契約(70～78%)を遵守し、汚泥搬出を可能とし、汚泥搬出量の現状維持に努めた。(含水率:75.3%、汚泥搬出量:22,451t)	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組) 汚泥脱水機の運転の効率化、安定化を図り、また運転方法(ろ過速度、ろ布緊張圧、薬液によるろ布洗浄、高圧水によるろ布洗浄)等日常点検の一層の充実を図り、汚泥搬出量の軽減に努めるとともに脱水ケーキの含水率の適正な管理に努める。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・脱水ケーキ、しさ(汚泥)は、それぞれのホッパーを所有している。 ・廃プラスチック類、ガラスくず、金属くず等については、それぞれ分別して保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状どおり。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
	なし。	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
	なし。	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
脱水ケーキ含水率を適正に管理することにより、脱水ケーキの減量に努めた。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
脱水ケーキ含水率を適正に管理することにより、脱水ケーキの減量に努める。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。	
	(これまでに実施した取組)		
	なし。		
②計画	【 目標 】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
	(今後実施する予定の取組)		
	なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。	
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(これまでに実施した取組)		
	脱水ケーキを全量セメント原料として処分委託した。		

	②計画	【 目標 】		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量		
		優良認定処理業者への処理委託量		
		再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
		認定熱回収業者への処理委託量		
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
		(今後実施する予定の取組)		
		脱水ケーキを全量セメント原料として処分委託する。		
		※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7  欄及び※欄は記入しないこと。

記入願います
 記入不要です

項目 \ 廃棄物の種類 現状/計画			ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鋳さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固形不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物	(t)
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量①	前年度実績																						0
		今年度目標		214884				5																214889
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量②+⑧	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量⑤	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量⑦	前年度実績																						0
		今年度目標		190918																				190918
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に に関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量③+⑨	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量⑩	前年度実績																						0
		今年度目標		23966				5																23971
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量⑪	前年度実績																						0
		今年度目標		166																				166
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量⑫	前年度実績																						0
		今年度目標		23966																				23966
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量⑬	前年度実績																						0
		今年度目標		29																				29
	⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量⑭	前年度実績																						0
		今年度目標																						0

(注)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第2号の9)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。記入しても差し支えありませんが、その際は、様式第2号の9 別紙2の報告数値と一致していることを確認してください。

(参考)

各項目の白抜き番号は、様式第2号の9 別紙2の項目番号です。